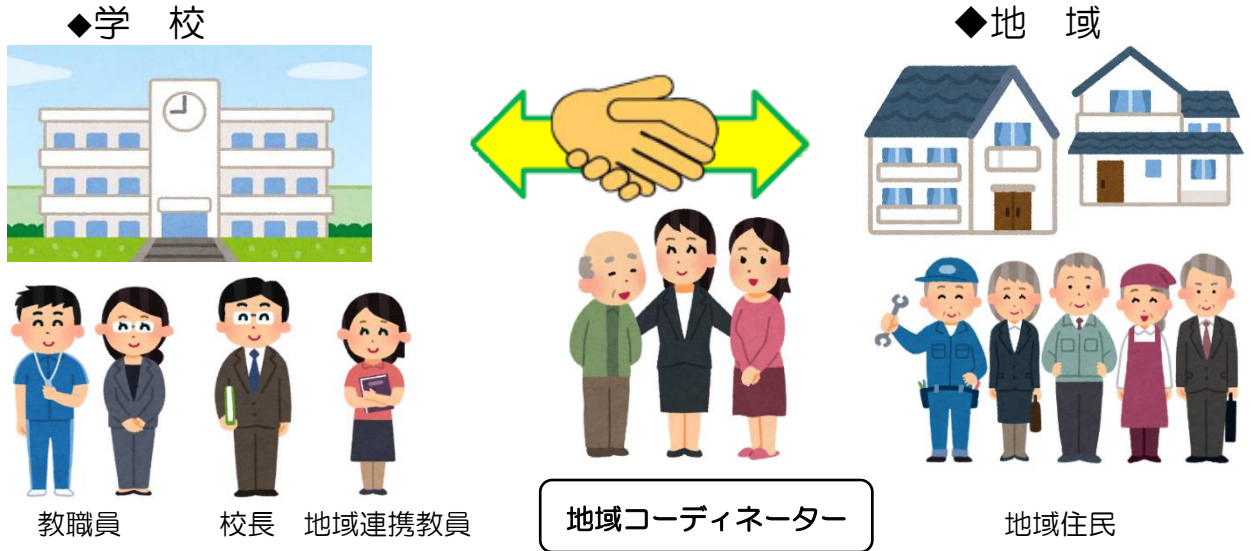


# あなたの学校に地域コーディネーターはいますか

## 地域コーディネーターってどんな人？



地域コーディネーターは、学校のニーズや地域住民の思いを拾い集め、地域住民の参加を得ながら活動へと結びつけます。①ニーズや思いの把握 ②ニーズの調整及びマッチング、活動実践 ③活動にかかわる情報の収集・発信 ④活動の提案 などが主な役割です。

### 【地域コーディネーターがコーディネートする地域学校協働活動の例】

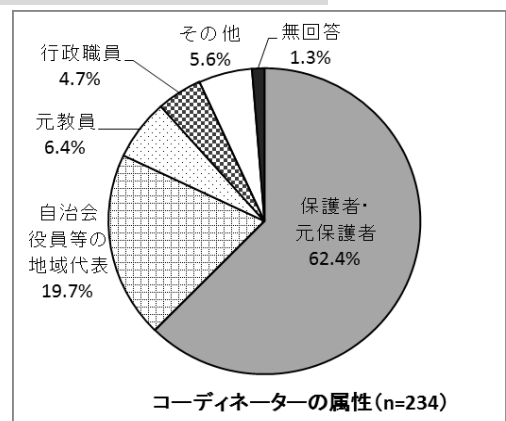
- ・地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画
- ・郷土学習、協働防災訓練、学習・部活動支援、花壇整備、登下校の見回り
- ・学びによるまちづくり、地域課題解決型学習
- ・放課後における学習・体験活動
- ・外部人材を活用した土曜日等における教育支援活動
- ・社会奉仕活動、自然体験活動、職場体験活動 等

## どんな人が地域コーディネーターになっているの？

県内の地域コーディネーターは、男性が約3割、女性が約7割と圧倒的に女性が多い状況です。また、年代別では、60歳以上が最も多く（34%）、50代（32%）、40代（27%）がそれに続きます。

右のグラフを見てみますと、保護者や元保護者が最も多く、PTA活動をきっかけとしてコーディネーターになる方も多いようです。

※総合教育センター「学校支援のためのコーディネーターに関する調査研究」報告書（平成29年）



## 地域コーディネーターって本当に必要ですか？



A小学校長

私たちの学校では、学校支援のボランティア活動が盛んで、通学路での見守りや校庭の草取り、読み聞かせなど多くの地域住民が学校に入っています。今、これだけ素晴らしい協力体制ができていますので、あらためて地域コーディネーターの必要性は感じていません。

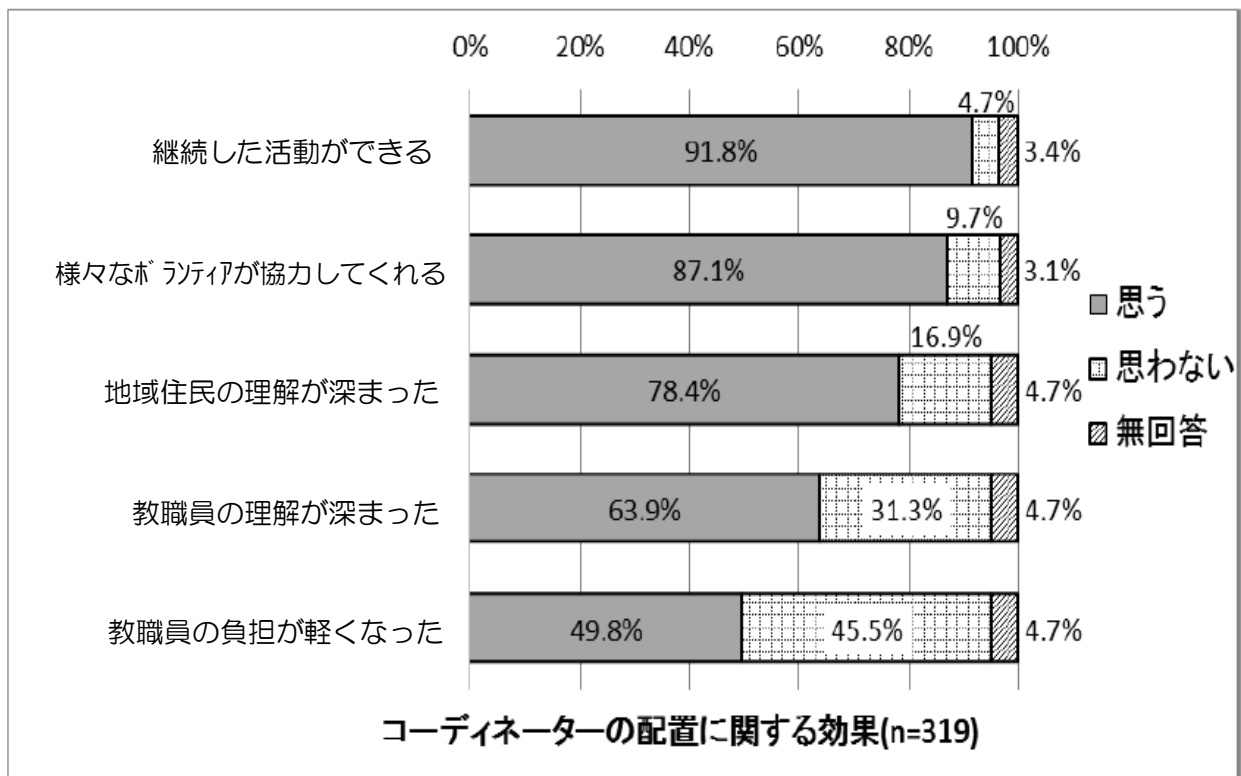


でも、15年間地域の見守りをしていたおばあちゃんも今年でやめると言っていたわ。このままでは、ボランティアの方がどんどん減ってしまい、この先が心配…。

今うまくいっていても学校の先生や地域でかかわる人は、年々入れ替わっていきます。学校と地域のよりよい協働活動を持続的に進めていくには、「仕組みづくり」が大切です。特に、学校と地域住民を結びつける「地域コーディネーター」の存在は、ますます重要になっていくのではないのでしょうか。



### 【コーディネーター設置に関する効果】（地域連携教員が回答）

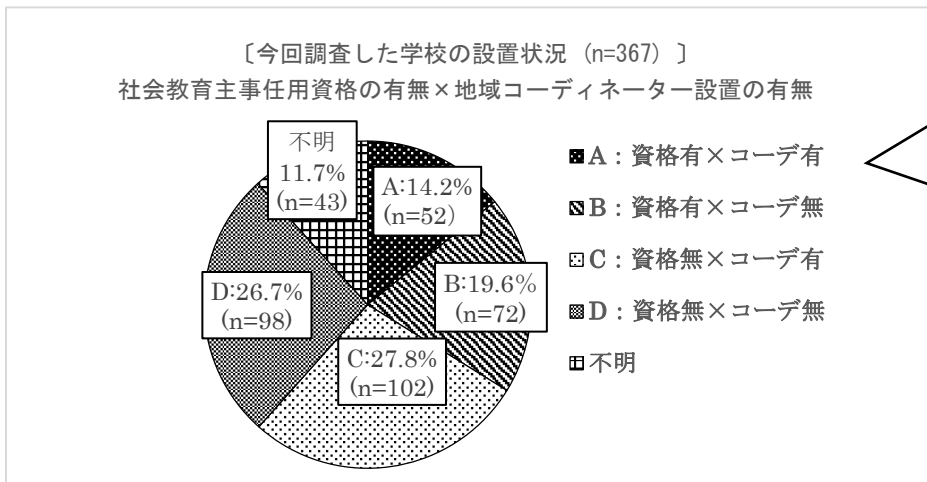


## 地域コーディネーターが学校にいると・・・

- 学校への「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へ発展します。社会に開かれた教育課程の実現を図ることができます。
- 地域学校協働活動の持続的・安定的な実施ができます。
- 地域や学校の実情や特色に応じた効果的な活動が展開できます。
- 多様な教育的ニーズのある子どもたちへの学習支援が充実します。
- ボランティアの方の活動が充実し、やりがいを感じて子どもたちに接するようになります。
- 地域連携教員の活動の幅が広がります。

## 地域連携教員の力だけでは効果が出ない？

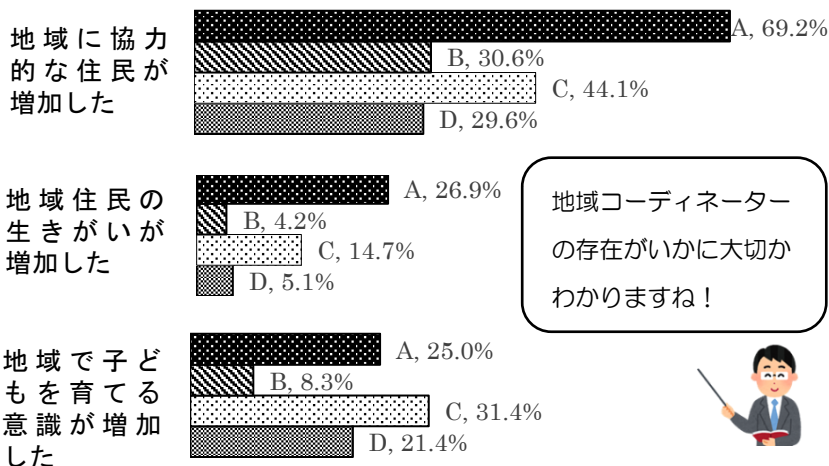
- 学校の地域連携教員が社会教育主事有資格者である・ない
  - 学校に地域コーディネーターがいる・いない
- この設置状況の違いによって、地域への効果にどのような違いが出るのか クロス集計を行い検証しました。



今回の調査では、地域連携教員が有資格者である学校の割合 (A+B) は、全体の3割強であり、コーディネーターが設置されている学校の割合 (A+C) は、4割程度でした。

### 〔クロス集計結果〕

#### 有資格者・コーディネーターの有無×地域への効果



地域コーディネーターの存在がいかに大切かわかりますね！




【ポイント！】

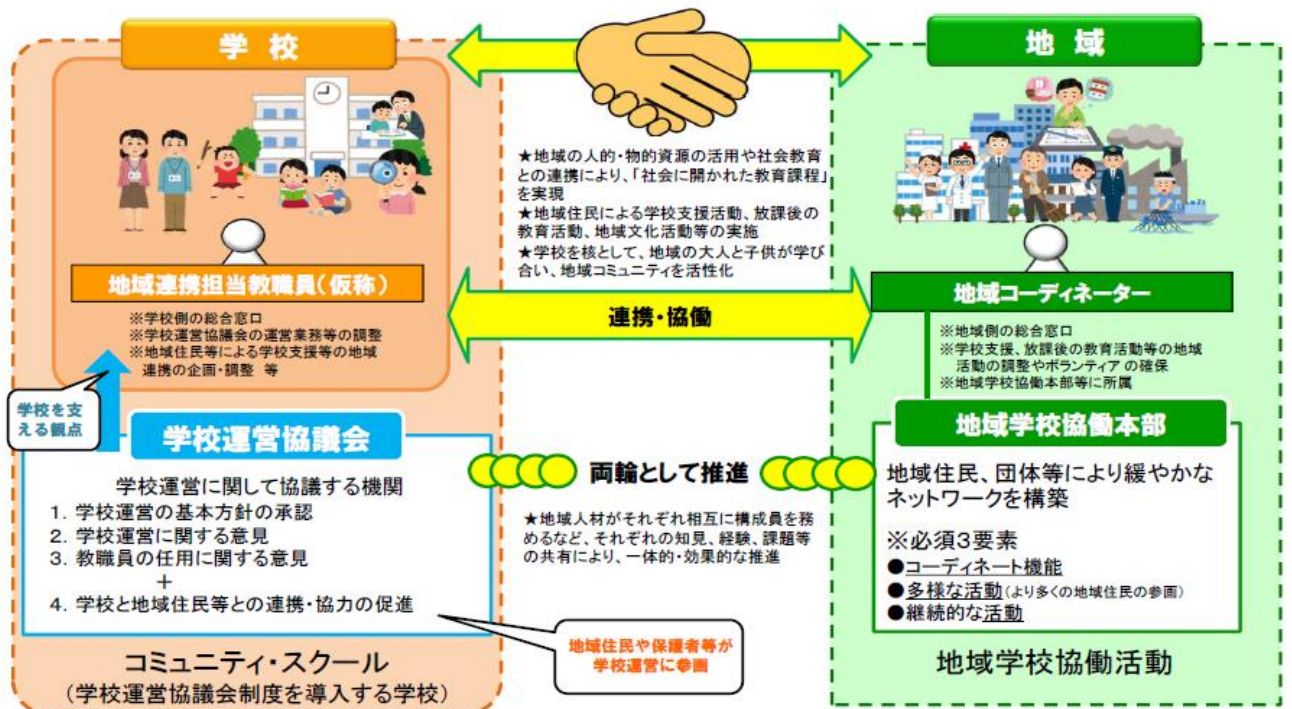
- 地域連携教員が社会教育主事有資格者であっても、地域コーディネーターが設置されていない学校 (B) は、効果が実感できていません。
- 地域連携教員が社会教育主事有資格者でなくても、地域コーディネーターが設置されている学校 (C) は、より効果を実感できています。

社会教育実践研究センター  
実務研修生研究報告書 (平成 28 年度)

## コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のために

 地域コーディネーターの設置がポイントです！

- 平成 29 年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正を受け、学校運営協議会の設置が努力義務化されました。社会に開かれた教育課程の実現に向けてもコミュニティ・スクールと地域学校協働本部が一体的・効果的に機能を発揮できるよう体制整備が必要です。特に、地域連携教員と地域コーディネーターの連携強化を図ることが重要であることから地域コーディネーターの設置は大きなポイントとなります。



資料：平成 27 年 12 月 中央教育審議会（答申）

## コーディネーターを探すには



校種による傾向を把握し、学校に合ったコーディネーターを見つけましょう。

### 校種によるコーディネーターの傾向

コーディネーターは、その属性により「得意なフィールド」を持っています。人によっては多くのフィールドを持っている方もいますが、一般的に得意なフィールドは次のように整理することができます。

#### 学校周辺の地域に詳しい人

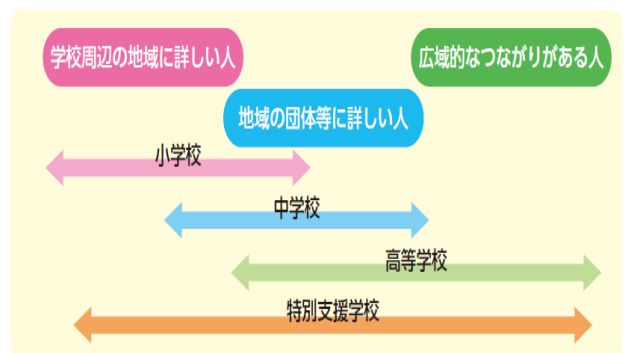
→保護者・元保護者・自治会関係者・近隣の住民 等

#### 地域の団体等に詳しい人

→商店会の関係者、公民館職員、地域団体の役員 等

#### 広域的なつながりがある人

→行政職員、商工会議所関係者、高等教育機関関係者、企業関係者 等



【校種に応じたコーディネーターの傾向(目安)】